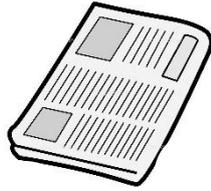


新闻摘要



6 月 24 日 (星期一)

厚生労働省公布，遗华日本人 7 人（一行 14 人：遗华日本人 7 人、护理人员 7 人）的集体暂时回国日程是从 6 月 25 日（星期二）到 7 月 6 日（星期六），共 12 天。委托公益财团法人・中国残留孤儿援护基金实施。厚生労働省从平成 6 年开始实施遗华日本人的集体暂时回国活动，平成 5 年之前，这个活动是由民间团体负责实施的。

6 月 25 日 (星期二)

厚生労働省公布，遗留在库页（萨哈林）岛的日本人 7 人（一行 14 人：遗留日本人 7 人，护理人员 7 人）的集体暂时回国日程是从 6 月 26 日（星期三）到 7 月 6 日（星期六），共 11 天。委托特定非营利活动法人・日本萨哈林协会实施。厚生労働省从平成 7 年开始实施库页（萨哈林）岛遗留日本人的集体暂时回国活动，平成 6 年以前这个活动是由民间团体负责实施的。



7 月 1 日 (星期一)

据中国・四国中国帰国者支援・交流センターの季报《七色花》66 期（2019 年度夏季号）报道：6 月 15 日（星期六）该中心在广岛市举办了“聆听遗华日本人的体验报告会”。大约有 40 名普通市民观看了展示物品，并热情地聆听了遗华

にゅーすきじ ニュース記事から

ねん がつついたち 2019 年 6 月 1 日～2019 年 11 月 30 日

6 月 24 日 (月)

厚生労働省は、中国残留邦人の集団一時帰国 7 名（一行 14 名：残留邦人 7 名、介護人 7 名）の日程が、6 月 25 日（火）から 7 月 6 日（土）までの 12 日間になったと発表した。公益財団法人中国残留孤儿援護基金に委託して行う。厚生労働省では、平成



6 年から中国残留邦人の集団一時帰国事業を実施しており、平成 5 年以前は民間団体等による集団一時帰国が行われていた。

6 月 25 日 (火)

厚生労働省は、樺太等残留邦人の集団一時帰国 7 名（一行 14 名：残留邦人 7 名、介護人 7 名）の日程が、6 月 26 日（水）から 7 月 6 日（土）までの 11 日間になったと発表した。特定非営利活動法人日本サハリン協会に委託して行う。厚生労働省では、平成 7 年から樺太等残留邦人の集団一時帰国事業を実施しており、平成 6 年以前は民間団体等による集団一時帰国が行われていた。

7 月 1 日 (月)

中国・四国中国帰国者支援・交流センターの季刊誌『七色花』66 号（2019 年度夏号）によると、6 月 15 日（土）広島市で同センター主催の「中国残留日本人の体験を聞く会」が開催された。展示物を見、中国残留孤児の体験を傾けた。参加者からは「もっと多くの人に知ってもらいたい」との感想が寄せられた。



日本人の体験報告。参加活動の市民中、有很多人发来感想：“希望有更多的人知道这些。”

8月6日（星期二）

出版了记述遗华孤儿父亲的半生《远离那场战争》一书的作家城户久枝（43岁），为了将这段历史传承给自己的儿子，最近又推出了一本儿童书籍《姥爷成了走失儿童——延续至你的家族与战争的故事》。故事是以城户女士为长子（8岁）讲述她自己父亲（77岁）的经历的形式展开的。



8月27日（星期二）

在战争结束的混乱时期，在旧满洲（现在的中国东北地区），许多与亲人分离后成为孤儿的日本人被中国的养父母收养。为了将这段历史传承给后代，中国的黑龙江省正致力于将收养日本孤儿的养父母们的心理历程以电子记录以及影像的形式保留下来。这些影像于 2018 年 10 月开始，由哈尔滨市一家叫做“黑龙江东北数字出版传媒”的出版社在其“中国养父母记忆馆”的网页上公开。负责这项工作的都是 20~30 岁的职员，年轻一代在这项凝固记忆的工作中发挥了很大的作用。

9月3日（星期二）

厚生劳动省公布，遗留在库页（萨哈林）岛的日本人 13 人（一行 26 人：遗留日本人 13 人，护理人员 13 人）的集体暂时回国日程是从 9 月 4 日（星期三）到 9 月 14 日（星期六），共计 11 天。委托特定非营利活动法人・日本萨哈林协会负责实施。

8月6日（火）

中国残留孤児の父の半生『あの戦争から遠く離れて』を刊行した作家・城戸久枝さん（43）が、新たに息子に歴史を語り継ぐため、児童書『じいじが迷子になっちゃった—あなたへと続く家族と戦争の物語』を書き下ろした。物語は城戸さんが長男（8）に父（77）の体験を語りかける形で進んでいく。



8月27日（火）

終戦の混乱期に旧満州（現在の中国東北部）で肉親と別れ、孤児となった日本人を引き取った養父母たちの思いを、電子記録や動画に残して後世に伝える取り組みが中国・黒竜江省で進められている。動画は昨年 10 月から、ハルビン市にある出版社「黒竜江東北デジタル出版伝媒」が、ウェブサイト「中国養父母記憶館」で公開している。作業を担うのは 20~30 代の社員で、若い世代が記憶をつなぐ役割を担おうとしている。

9月3日（火）

厚生労働省は、樺太等残留邦人の集団一時帰国 13 名（一行 26 名：残留邦人 13 名、介護人 13 名）の日程が、9 月 4 日



（水）から 9 月 14 日（土）までの 11 日間になったと発表した。特定非営利活動法人日本サハリン協会に委託して行う。

9月11日（水）

厚生労働省は、中国残留邦人の集団一時帰国 11 名（一行 22 名：残留邦人 11 名、介護人 11 名）の日程が、

9 月 11 日 (星期三)

厚生労働省公布, 遗华日本人 11 人 (一行 22 人: 遗华日本人 11 人、护理人员 11 人) 的集体暂时回国日程是从 9 月 12 日 (星期四) 到 9 月 24 日 (星期二), 共 13 天。委托公益财团法人・中国残留孤儿援护基金实施。

10 月 24 日 (星期四)

遗华孤儿中国访华团于 10 月 23 日在北京人民大会堂拜会了中国全国政协副主席刘奇葆, 在中国建国七十周年之际, 遗华孤儿代表们表达了他们对中国的谢意。访华团由孤儿们建立的 NPO 法人“中国归国者・日中友好之会”(东京) 34 名会员组成, 其中孤儿二代 6 人。

9 月 12 日 (木) から 9 月 24 日 (火) までの 13 日間になったと発表した。公益財団法人中国残留孤儿援護基金に委託して行う。

10 月 24 日 (木)

中国残留日本人孤児の訪中団が 10 月 23 日、北京の人民大会堂を訪れて全国政治協商会議の劉奇葆副主席と面会し、中国建国 70 周年の機会に中国への感謝を伝えた。孤児らで作る NPO 法人「中国帰国者・日中友好の会」(東京) の会員ら 34 名の訪問団には、孤児の 2 世 6 人も加わった。



◆ 请注意: 本栏目的新闻皆为见诸报端的报道摘要, 并非政府正式公布的内容, 其中一部分还包含媒体的观察消息, 敬请注意。

◆ ご注意: 本欄の内容は、すべて一般の新聞などで報道された内容を要約して掲載しています。したがって、政府が公式に発表したものではなく、一部には報道機関の観測記事なども含まれていますので、ご注意ください。



前号訂正のお知らせ 上期更正

第 79 期面有如下的错误之处, 现予以更正, 敬请谅解。

第 79 号の記事に次のとおり誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

更正处	訂正箇所	誤	誤	正	正
第 3 页左侧倒数第 13 行 3 頁左段下から 13 行目		×	“交谈一世志愿者上门访问”	○	“交谈志愿者” 上门访问

※ 网页上的 79 期报道已更正过来。
※ なおホームページの 79 号は訂正済です。